日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	アンサンブル3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	様々なジャンルで邦楽洋楽から男女の曲を講師が選曲し、各回リード譜・音源を準備し配布				
担当教員情報					
担当教員	鳥居隼、田中亮輔、金澤法皇、麻生祥一郎		実務経験の有無・職種	有・プロミュージシャン	
学習目的					
スコアリーディング向上、アンサンブル向上、各パート楽曲に合わせアンサンブルを実践しながらスキルを向上する授業。奏でているフレーズのリズム、音符の長さ、表現方法など意識できるようにする。他の楽器と合わせる時には、全員がリードスコアを読み、小節の進行、リピートマークなどの臨時記号に対応できる現場能力を育成する。各パートと合わせることで、自分以外の楽器への理解も深まることを目的としている。					
到達目標					
3週間に1回、全コースとアンサブルの授業を行う。同じ楽曲であるが、さまざまなプレイヤーと合わせる事で、現場への対応力を養う。同一譜面を読んでも、プレイヤーによって奏でるフレーズは十人十色であることを知る。その中で自分の個性を発揮できる経験と知識、スキルを得ることを目標とする。この授業はプレイヤーコース内のコミュニケーションを図る上でも重要な授業であり、コミュニケーションがスムーズなセッションほどクオリティーがあがることも経験として知る授業となっている。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、3週分使い2曲を仕込む。各パート1週目男子曲、2週目女子曲（入れ替わり可能性有り）3週目全体合わせとする。3週目にはライブ形式で演奏を行い。演奏者ではないプレイヤーは客席で演奏を視聴し、演奏者たちにコメントをする。即時にフィードバックが帰ってくる授業。				
注意点	この授業では、全ての授業を出席しなければ。仕込み等は自分で仕込んでくるものとする。全体合わせの加、自らの仕込みも開り、授業の欠席等で演奏ができない学生は全体あわせに参加させない可能性もある。提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	発表会形式でのテスト		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
平常点	0%				
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	課題曲 (1) リーディング	各パートごと課題曲のリーディング			
2回	課題曲楽器陣合わせ	楽器陣のみで曲の全体合わせ			
3回	課題曲全体合わせ①	Vo.と共に全体合わせ			
4回	課題曲全体合わせ②	男子、女子各1曲ずつ合わせ			
5回	課題曲 (2) リーディング	楽譜通りに演奏、足らないスキルの向上			
6回	課題曲 (2) 楽器陣合わせ	楽譜でのリーディング能力的認			
7回	課題曲 (3) リーディング	メトロノームを使ったり、よりプロの実践的アンサンブルを加える			
8回	課題曲 (3) 楽器陣合わせ	楽器陣のみで曲の全体合わせ			
9回	課題曲(2)全体合わせ	男子、各1曲ずつ合わせ			
10回	課題曲(3)全体合わせ	女子、各1曲ずつ合わせ			
11回	課題曲 (4.5) リーディング	楽譜通りに演奏、足らないスキルの向上			
12回	課題曲 (4.5) 楽器陣合わせ	楽器陣のみで曲の全体合わせ			
13回	課題曲(4.5)全体合わせ	男子、女子各1曲ずつ合わせ			
14回	前期試験発表	前期試験発表会 リハーサル・ステージング			
15回	前期試験発表	前期試験発表会			